

『県民カレッジ夢パレットさが』の情報をお届けします！

夢パレット TIMES!

タイムズ



佐賀県内の様々な施設や団体が開催する講座や学習活動を紹介し、その学習成果を評価するのが「県民カレッジ夢パレットさが」です。『夢パレット TIMES!』では、県民カレッジの活動や生涯学習に取り組む人たちを紹介し、応援します。

令和7年
12月7日(日)

「県民カレッジの集い」を開催しました!

佐賀県立生涯学習センター（アバンセ）では、県民の皆さまに継続的に生涯学習に取り組んでいただきたいとの願いから、年に一度「県民カレッジの集い」を開催しています。

第1部 「県民カレッジ夢パレットさが 博士証書授与式」

第1部「県民カレッジ夢パレットさが 博士証書授与式」では、9名の博士が、アバンセホールでの授与式に臨まれました。県民カレッジ夢パレットさが副学長でもある田口香津子アバンセ館長から証書が授与されると、会場からは温かい拍手が送られました。



左から 菊池満子さん、大坪ユミ子さん、江頭豊子さん、井手昇さん、畑瀬幸人さん、田代絹子さん、吉川正信さん、鶴田喜久男さん、小副川あつ子さん



博士代表挨拶：吉川さん



会場の様子

【博士さんの声（学びを続ける秘訣）】

- 共通の趣味を持つ友人が出来、そこでお互い高めあっていける事が楽しいです。そして楽しいからこそ続けていけると思っています。
- 何事にも興味を持ち休みぐせをつけない。いい学び友人に出会う。時々の余暇を一緒に楽しんでいます。
- 博士取得という目標を持って継続しました。
- ワクワク感が学びを続ける秘訣だと思います。
- 講座参加者とおしゃべりを楽しみ、健康に気を付けました。また、足腰が弱らないように日光にあたりながらの維持に努めています。
- 「死ぬまで学ぶ」という信念。楽しく笑い、学友との絆を深め健康でいることが学びを続ける秘訣です。
- いかに大切に残りの人生を楽しむかということに心がけています。



第2部 基調講演 「恐竜発掘最前線！ in2025」

基調講演は、恐竜研究者の小林快次さんを講師にお迎えし、今夏の発掘調査でのホットな情報や、継続中の調査はもちろんのこと、“恐竜からどのようなメッセージを受けとるか”についてお話いただきました。



こばやし よしつぐ
講師 小林 快次さん
北海道大学総合博物館教授・副館長

恐竜は進化して現在も生きていること、恐竜はどうやってコミュニケーションをとっていたのか、恐竜の復元、そして、恐竜はなぜ絶滅したのかなど、興味深い話題の連続でした。

特に、地球上では日々、種の絶滅が起きていて、その原因は人間による環境破壊であり、“人類もいつか絶滅する”と語られました。

「私たちには考える力がある。みんなが少しずつ気を付ければ、地球はきっと元気を取り戻し、人類の絶滅を先延ばしにする事ができる」と強いメッセージをいただきました。



第3部 トークセッション



田口館長



小林快次さん



村上達郎さん（佐賀県立博物館学芸員）

第3部では、佐賀県立博物館学芸員の村上達郎さんも交え、トークセッションを行いました。専門家同士での深いお話しや、事前に参加者の皆さんから寄せられた質問に答えていただきました。「佐賀でも恐竜は見つかる?」「恐竜って食べるとおいしいの?」「どうやったら恐竜博士になれる?」など、多様な質問の数々から、興味深いお話しをしていただくことができました。

また、参加者の皆さんへ村上さんから「恐竜をはじめ、いろんな興味があることをこれからも学んでいってほしい。佐賀県立博物館にも遊びに来てください」と話され、小林さんからは「古生物学というのは、命の営み・命のつながりの研究です。私も学び続けています。みなさんもいろんな事につながりを感じながら、楽しんで学び続けてください」とのメッセージをいただきました。

佐賀県立宇宙科学館 コラボレーション展示

佐賀県立宇宙科学館のご協力で、所蔵の化石を展示していただきました。



実際に触れることができる化石(レプリカ)もご用意いただき、佐賀県立宇宙科学館の学芸員の方々から詳しく説明を聞くことができました。



参加者の感想 (アンケートより抜粋)

- ◆ 恐竜研究の最新情報が知れて、子どもの頃のワクワクが蘇ってきた感じです。佐賀県立博物館にも古生物に通じる学芸員さんがいると分かって心強い!
- ◆ 恐竜を学ぶ事は、過去を学ぶ事だと思っていたけど、未来を学び考えることだと感じました。
- ◆ 恐竜発掘のウラ話もあり、子どもも興味津々で聞いていました。勉強とは一線を画す“学び”の時間を過ごせてよかったです。



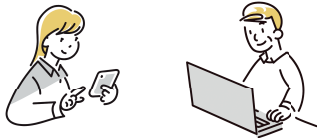
夢パレット博士記念品 (500 単位) が 新しくなりました!

新しく「博士記念品」となったのは、有田焼の絵柄の手ぬぐい「テニトルアリタ」です。佐賀大学肥前セラミック研究センターが企画、有田工業高等学校デザイン科の生徒「川原夕佳さん」がイラストを描かれました。

「多くの方に手ぬぐいで魅力ある有田焼を感じてもらいたい!」との思いが込められています。皆さん 500 単位目指して頑張ってください!

県民カレッジのはじめかた♪

★入学するには？



電話・メール・FAX 等で申し込みましょう



受講者手帳と講座案内が送られてきます

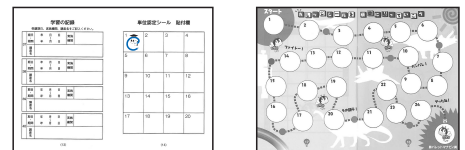
①まずは好きな講座や教室を探しましょう！

〇〇公民館の
親子教室に行きたい！



講座案内から参加したい教室を見つけ、参加しましょう
※各教室の開催日や内容等が変更になる場合がありますので必ず各実施機関へお問合せください

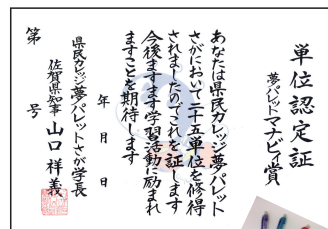
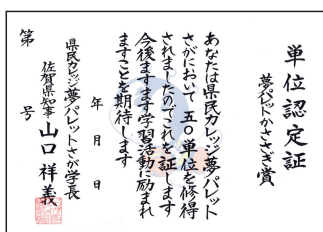
②カレッジシールをもらいましょう！



受講者（ジュニア）手帳

参加した講座でカレッジシールをもらって手帳に貼りましょう！
(シール1枚が1単位です)

③認定証書をもらいましょう！



50単位（ジュニアは25単位）以上集めたら
学長（佐賀県知事）から認定証書がもらえます

200単位と500単位で記念品もあります
(ジュニアは、100単位と200単位)

お知らせ

情報誌「講座案内」は年1回発行します。
アバンセホームページでは、随時新しい情報に更新していますので、ご活用ください。
※下記の二次元コードよりご覧いただけます。
※詳しいホームページの見方はP6をご覧ください。

